



# みなみ



三並小学校学校通信 第12号  
令和8年3月17日発行  
校長 嶋井 加寿江

～進んで考え行動する子ども～

## 2本の梅の木への思いを引継ぎ 『ホッとスペース』に



6年生が卒業する日が間近になりました。この6年間のふり返りや、思い出づくりを重ねる毎日を送っています。そのような中、卒業プロジェクトの一つに“梅の木グループ”が発足し、『みなみ』の歌は歌い継いでいるけれど、梅の木への関心は低くなっているのでは？という気づきのもと、活動が始まりました。梅の木の周りにいつも子ども達の姿があるようにするにはと考え、ベンチを設置し『ホッとスペース』として梅の木を眺めながら一息つく居場所づくりをしてくれました。また、木の根元はストーンアートを施した石で囲み、賑やかになりました。『ホッとスペース』ができあがると、『みなみ』の歌をその場で歌ってくれるなど、その歌詞の内容のとおり思いを受け継いでくれています。

12日の朝には、学校運営協議会の委員でもある倉掛敬子さんが梅の木の側で6年生に読み聞かせをしてくださいました。本の内容とともに様々な人の愛に包まれていることや、自分のこと・自分の命を大切にしてほしいという思いを伝えていただきました。6年生の卒業に向けた活動は、様々な人の心を動かし、たくさんご支援をいただきました。関わってくださった方に、心から感謝いたします。

来校された際は、ぜひこの『ホッとスペース』にお立ち寄りください。

6年生は、明日、3月18日（水）に11人で卒業を迎えます。

## 全校遊び

3月12日（木）6年生企画の全校遊びとして、『全校かくれんぼ』がありました。6年生と思い切り遊べるのもこの日限りと言わんばかりに、いろんな場所に隠れた6年生を見つけていきます。もちろん、校長室にも誰か隠れていないか「失礼します！入ってもいいですか。」と断りを入れ、たくさん子ども達がやってきました。楽しい時間となりました。6年生、ありがとう！

## 桜の開花

正門入って右手にある陽光桜も開花の時をおかえました。もうすぐ、桜が美しい三並小学校の春の時を迎えます。

桜は1年かけて、この開花の時を迎えます。じっくりとその美しさを楽しみましょう。

